

事業名：男女共同参画の視点で進める地域づくり事業
 → 事業名記載がない方3名、イベント名1名

所属	東員町男女共同参画まちづくりの会					東員町	北勢県民局 生活環境森林部
名前	伊藤徳夫	山崎まゆみ	藤原淑子	稲森敦	宮内真理子	淵野安子	川崎友美
視点1 事業実施中、実施後に話し合いが十分になされましたか。							
視点1-1 ニーズの反映	?	はい	?	?	はい	はい	?
視点1-2 ニーズの共有	?	はい	?	いいえ	?	はい	いいえ
特記事項		当初より当グループは”男女共同参画について、東員町民の幅広い年代、様々な分野の人々に伝えていく”ということでグループメンバーの目指すところは同じ。よって「必要性」や「目的」は共通認識しており、「妥当性」についても、個々のイベントをする価値については賛否両論あったにせよ、話し	事業を実施するに当たって参加者が必要性を持っているかどうか？	男女共同参画における事業は今、啓発の時期と思われる。啓発時におけるニーズの把握はどうすればよいのだろうか？		「十分に」については個人差があるかもしれませんが、私はできていると思います。	必要性については認識していますが、以前から継続している事業でもあり、今年特に目的について協議はしていません。
視点2 事業の目的や事業に関わる意義を確認できましたか。							
視点2-1 公共性と行政関与							
・不特定多数の利益	?	?	?	?	?	?	はい
・地域課題の解決、社会変革	?	はい	?	?	?	はい	はい
視点2-2 協働の妥当性	?	はい	はい	はい	はい	はい	はい
特記事項	現時点での判定は難しい。不特定多数の利益になるよう努めたい。積み重ねにより役立つと考える。行政と推進の協働が大切になりつつあるのではないか。	今年のミニ講座実施は対象が老人会が多く、町内小学校の5年生という新しい世代対象にも一回実施できたが、努力目標としては、子育て中の親世代や町内各組織のリーダー対象に実施できたら、当事業による社会変革効果が大きいと考える。	行政と町民の協働は大いに意義のあることと確信している	協働している中での確認（視点1-1に示した図のAB間の確認）なのか、協働実施者（A+B）と対象者（C）との確認なのか、よく分からない。		まだまだ「男女共同参画」の認知度も低いですし、私たちのグループの認知度も低いですが、行政の力は大きいです。	町民が中心になって講座を進めていくことで、参加者にとって講座がより身近のものになると思います。行政が関わることで、より広く働きかけができると思います。
視点3 それぞれの役割が明確に整理されましたか。							
・役割分担	はい	はい	はい		はい	はい	はい
・責任分担	はい	いいえ	いいえ		はい	?	いいえ
・情報共有	はい	いいえ	はい		はい	はい	はい
・問題発生時の対応	?	いいえ	いいえ		?	?	いいえ

<p>特記事項</p>		<p>行政が事務局になって いただいているおかげ、事業実施の渉外（会場手配、訪問先との事前交渉など）やメンバーへの連絡を担当してもらっているため、メンバーは助かっている。しかしそれらの手間をしないがために、かえってメンバー自身の自主性、当事者性が育ってないような気がする…（オンブにダッコの的）。自主性がない参画では責任感も少ない。情報共有できてないと答えた理由は、実施後のアンケート結果を行政が持っているその内容をメン</p>		<p>” 東員町男女共同参画まちづくり推進の会”は統一的に組織されたものでなく、行政・民間が一体となりイベント毎に話し合っており、固定的に役割分担を定めたものはない。</p>		<p>責任分担がお金のことをいわれるのならまったく行政任せです。問題発生については、上手くいくことが前提というか、私はそこまで考える余裕はありませんでした。行政担当者は考えてくれていると思います。</p>	<p>役割分担については話し合い、情報共有もしていると思います。責任分担や問題発生時の体制についての話し合いはしていませんが、漠然と行政側が担うものかなあと感じていました。</p>
-------------	--	--	--	---	--	--	--

視点4 事業を計画的に進めていくことができましたか。

・事業の目的	はい	はい	はい		はい	はい	はい
・地域ビジョンと事業の方向性	?	はい	?		はい	?	はい
・実施計画と収支計画	はい	いいえ	?		?	いいえ	?
・実際にかかる費用分担と予算管理	?	いいえ	いいえ		?	いいえ	はい
・スタッフの管理と渉外	?	いいえ	?		はい	はい	はい
・事業の進捗を客観的に判断する具体的な成果指標	?	いいえ	?		?	いいえ	?
・成果物の帰属	?	?	?		?	?	?
・事業完了時期	?	いいえ	いいえ		?	?	?
・事業終了後の方向性の共有	?	はい	?		?	?	?

<p>特記事項</p>	<p>取組んでいる事業の完了時期はないと思うが？</p>	<p>当グループの事業実施の流れは「事業実施を決定したら、まず日時と当日のスタッフを決め、行政の舵取りにより担当者が提案内容を考案し話し合う」ということでスムーズにいったりはいるが、実施計画を立てスケジュール管理をし、予算についてもメンバーが周知するようになれば、担当者以外のメンバーに、今以上の主体性が</p>	<p>まだまだ事業の完了時期を予測することは出来ない。多くの町民に浸透するには至らない。多様な主体参加参画は確保できてないと思う。</p>			<p>これはNPOのチェックリストだと思うのですが、こういうのを見るとお金の心配もしなきゃいけないのかな？と疑問です。</p>	<p>地域でミニ講座を開催することと、町職員の研修を行うことを主な柱として進めてきました。ミニ講座については今年カルタを使った新しいプログラムを導入したり、はじめて小学校での講座を開いたり活動の広がりがありました。</p>
-------------	------------------------------	--	---	--	--	---	---

視点5 参加・参画の体制づくりはうまく進みましたか。							
視点5-1 当事者性	はい	いいえ	いいえ		はい	はい	はい
視点5-2 対話	はい	はい	はい		はい	?	はい
視点5-3 意思決定	はい	はい	?		はい	はい	はい
視点5-4							
・役割分担	はい	はい	はい		はい	?	はい
・責任分担	はい	いいえ	?		?	?	?
・情報共有	はい	はい	?		はい	?	はい
・問題発生時の対応	?	いいえ	?		?	?	?
特記事項		視点3の特記事項とほぼ重複します				視点3の質問と同じですが、問いかけの意味が分かりません。	
視点6 事業実施段階で欠けていた視点や、今後必要とされる仕組み、制度等はないでしょうか。							
	現在取組んでいる事業の啓発活動を充実するためには、まず行政主導の画一的実施計画に基づき、協働により積極的に展開する事が大切と思う。	事業を実施する際、メインの担当者は輪番でなるべくするようにしてきたが、当グループ活動も回を重ねてきて、今後はさらにメンバー全員がメインを経験し、自信と力をつけられるようにする為に役割を交代しあっていると思う。行政が事務局になっていてグループの代表者を定めないことのメリットに今まで甘んじてきた訳だが、仮に代表者を定めるとしたらやはりグループ活動の調整は困難になるのではだろうか？秋から当グループの活動をパタリと休止したままのメンバー		欠けていたこと ・推進の会において、基本事項（目的、取り組み方、全体的な計画etc.）の話し合い ・ニーズの把握		新しい時代の公と一般に使われる協働との違いが分かりにくいです。どう違うのか、あまり違いがないのなら混乱するので、一般的に言葉で伝えてほしいです。計画やふりかえりの視点は必要かなと思います。NPO対象の資料なので、そうじゃないグループには書きにくいです。	